

市の取組

1 広報・啓発活動の推進

- ・【社会を明るくする運動強調月間の周知・啓発】 生涯学習課
→毎年、社会を明るくする運動強調月間である7月にあわせて、市広報7月号に、社会を明るくする運動を掲載
- ・【社会を明るくする運動・青少年の非行・被害防止運動スピーチコンテスト】 生涯学習課
→毎年、社会を明るくする運動強調月間である7月にデザインプラザで、社会を明るくする運動・青少年の非行・被害防止運動スピーチコンテストを開催。市内中学校が参加。
- ・【人権学習市民セミナー】 生涯学習課
→毎年、年4回、県指針にある16の人権課題をテーマにセミナーを開催。今年の12月に罪や非行を犯した人の問題をテーマにセミナーを開催予定
- ・【市広報、ホームページへの掲載】 生涯学習課
→毎年、社会を明るくする運動強調月間である7月にあわせて、市広報7月号に、社会を明るくする運動を掲載。ホームページやチラシで人権学習市民セミナーを周知
- ・【矯正展が防府市で開催される場合の広報】 福祉総務課
→毎年、11月第2土、日曜日に武道館で矯正展が開催されるのにあわせて、市広報11月号に掲載

2 就労・住居の確保

(1) 就労の確保

- ・【「防府更生保護協力雇用事業者の会」について、市広報等による周知】 福祉総務課
→毎年、再犯防止啓発月間である7月にあわせて、市広報7月号に、防府更生保護協力雇用事業者の会の周知についてを掲載

(2) 住居の確保

- ・【市広報やホームページなどを活用した情報提供】 建築課
→市広報で、適宜、市営住宅の募集を掲載
- ・【「新たな住宅セーフティネット制度」の普及啓発】 建築課
→民間の空き家や空き室を活用して、住宅の供給を促進

3 保健医療・福祉的支援

(1) 高齢者又は障害のある人等への支援

- ・【高齢者の総合相談窓口】 高齢福祉課（地域包括支援センター）
→高齢福祉課内の地域包括支援センターが高齢者の総合相談窓口として対応
- ・【障害者の相談支援】 障害福祉課
→障害福祉課内の相談支援係が対応

(2) 薬物依存者等への支援

- ・【薬物乱用防止教育】 学校教育課
→各小学校5～6年生、中学校で、年1回講演会等を開催。講師として、警察職員が多いが、その他県保健福祉センターの職員や、各学校の薬剤師

4 非行の防止と修学支援

(1) 非行の防止

- ・【社会を明るくする運動・青少年の非行・被害防止運動スピーチコンテスト】 生涯学習課 再掲
- ・【スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの派遣】 学校教育課
→それぞれ10人程度。学校でのカウンセリング、家庭への関係機関の案内
- ・【教育相談窓口の開設】 学校教育課
→義務教育については学校教育課、義務教育以外の生涯教育については生涯学習課が対応

(2) 就学支援

- ・【中学生チャレンジ学習会】 生活支援課
→生徒の非行の防止に向け、毎年夏から受験前まで中学校3年生を対象に生活困窮世帯等に対する学習支援
- ・【放課後児童クラブ】 福祉総務課
→市内4か所、宮市（佐波小）・右田（右田小）・牟礼（牟礼南小）、玉祖（玉祖小）の児童の非行防止に向け、子供の居場所づくり

5 関係機関・団体等との連携強化

- ・【ネットワークの構築】 福祉総務課
→再犯防止推進協議会の設置、協議
- ・【保護司会の取組支援】 福祉総務課
→社会を明るくする運動、補助金交付